

躍進するVoIPへの移行に拍車をかける VoIP通信機器向け半導体ソリューション

0.2%から12%へ。全世界における、長距離電話トラフィックに占めるVoIPの割合は、この5年間で60倍も急増した*。このようにVoIPが急増した背景には、VoIPへの移行を簡単で魅力的にした各種通信機器の誕生がある。それを実現してきたのが、先進的な高集積度の半導体ソリューションだ。

VoIPが普及した大きな要因としては、通信コストの低減、電話回線と変わらない通話品質、これまでの電話機と同等の機能、などがあげられる。加えて、Microsoft Outlookからのダイヤルや各種アドレス帳を利用した氏名検索など、これまでの電話機にはなかった機能を実現し、使い勝手を向上させていることも大きい。

こうしたIP電話の魅力を、洗練されたシリコンチップによって低コストで実現するのが、インフィニオンテクノロジーズのアクセスICソリューションである。

「INCA-IP」は、アナログフロントエンドとDSPを統合した、先進のワンチップIP電話ソリューション。着信転送、保留、キャッチホン、リダイヤルなど、従来の電話機と同様の機能を提供するほか、IP電話網をハッカーの攻撃から保護するのに必要な、暗号アルゴリズムをサポートするハードウェアも内蔵。付加機能として、3者通話、高音質のハンズフリー

通話、3ポートのイーサネットスイッチなども搭載している。

また、VoIPでは端末における高音質を維持しつつ、音声パケットが優先的にパケットネットワークを通過するようしなければならないが、「INCA-IP」は、この2つのタスクを実行する先進機能（音声コーデック、エコーキャンセレーション、音声パケットの優先制御）を内蔵している。こうした数々の特長により、「INCA-IP」は、コスト効率に優れたSoCソリューションとなっている。

そして、もう1つ注目されているのが、ATA(Analog Terminal Adaptor)装置向けのソリューションだ。

ATA装置は、従来の電話機とIP網とのインターフェースであり、具体的には電話機をイーサネットに接続するためのアダプタとして機能する。つまり、いま手もとにある従来型の電話機を使って、VoIPへの移行をスピーディに実現する、最良の方法を提供する装置である。

インフィニオンテクノロジーズの「ATAソリューション」は、音声処理チップセット「VINETIC」と、低コストのホームゲートウェイコントローラを組み合わせたシステム。xDSL CPEとの接続・組み込みや、SLICチップファミリ「SLIC DC」などとの接続が容易にできるよう構成されており、さまざまなタイプのATA装置の開発を実現する。このシステムは、1本の電話線を介して、2本または4本のVoIPチャンネルをサポートする。その結果、さまざまなサービスを1本の回線で提供する「シングル・パイプライン」のコンセプトも実現できる。

消費者は、従来ならサービスごと（電話のための電話事業者、TVのためのケーブルまたは放送事業者、インターネットアクセスのためのISPなど）にプロバイダーと契約する必要があったが、「シングル・パイプライン」の実現により、1社と契約するだけで、すべてのサービスが楽しめ、利便性が大幅に向上することになる。事業者にとっても、あらゆるサービスが提供できるワンストップ化により、消費者の困り込みが可能になる。

このように、消費者にとっても事業者にもメリットを提供するのが、インフィニオンテクノロジーズのアクセスICソリューションなのだ。

* : TeleGeography 2004, PriMetrica, Inc., December 2003

お問い合わせ先

インフィニオンテクノロジーズジャパン株式会社
営業本部

TEL 03-5449-6422

E-Mail sales.jp@infineon.com

URL <http://www.infineon.jp>



シングルチップのIP電話ソリューション「INCA-IP」



音声処理チップセット「VINETIC」とホームゲートウェイコントローラを組み合わせたATAシステムソリューション